

製品名: インテグリン $\alpha 6$ (19T9) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe12651**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IF-P
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、 -20°C で保存してください (12 ヶ月有効)。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG (リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有)。短期保存は $+4^{\circ}\text{C}$ 、長期保存は -20°C で保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:500,IF-P 1:200-1:500
分子量	127kDa

抗原情報

遺伝子名	ITGA6
別名	ITGA6; CD49 antigen-like family member F; VLA-6; CD49f;
遺伝子 ID	3655.0
SwissProt ID	P23229
免疫原	ヒトインテグリン $\alpha 6$ の合成ペプチド

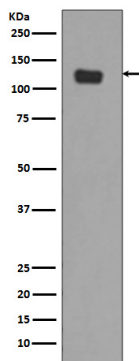
背景

インテグリン α -6/ β -1 は、血小板上のラミニンの受容体です。インテグリン α -6/ β -4 は、上皮細胞のラミニンの受容体であり、ヘミデスモソームにおいて重要な構造的役割を果たしています。インテグリン α -6/ β -1 (ITGA6:ITGB1) は、血小板上のラミニンの受容体です (類似性による)。インテグリン α -6/ β -1 (ITGA6:ITGB1) は卵母細胞に存在し、精子-卵子融合に関与しています (類似性による)。インテグリン α -6/ β -4 (ITGA6:ITGB4) は、上皮細胞のラミニンの受容体であり、ヘミデスモソームにおいて重要な構造的役割を果たしています (類似性による)。ITGA6:ITGB4 は NRG1 に結合し (EGF ドメインを介して)、この結合は NRG1-ERBB シグナリングに不可欠です (PubMed:20682778)。ITGA6:ITGB4 は IGF1 に結合し、この結合は IGF1 シグナル伝達に必須です (PubMed:22351760)。ITGA6:ITGB4 は IGF2 に結合し、この結合は IGF2 シグナル伝達に必須です (PubMed:28873464)。

研究分野

接着斑、ECM-受容体相互作用、細胞接着分子 (CAM)、造血細胞系統、アクチンと細胞骨格の調節、がんにおける経路、小細胞肺癌、肥大型心筋症 (HCM)、不整脈性右室心筋症 (ARVC)、拡張型心筋症

画像データ



SW480 細胞溶解物中のインテグリン α 6 発現のウェスタン ブロット分析。